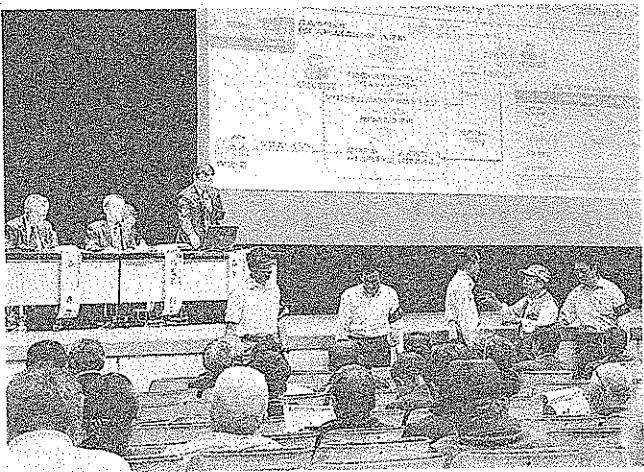


19/30
早稲田

川内再稼働 追加の説明会

会場から反対の声相次ぐ



鹿児島県日置市で開かれた住民説明会で、説明に納得せず担当者に詰め寄る男性（舞台下右から2人目）＝29日夜

九州電力川内原発（鹿児島県薩摩川内市）の再稼働に関する県主催の住民説明会が二十九日、同県日置市で開かれ、政府の担当者は「原発は重要なベースロー

ド電源」と強調し、原子力規制委員会の新規制基準に適合すれば再稼働を進めるとの方針を説明した。しかし、会場からは質疑を待たずに「再稼働するな」「福

島事故を反省しろ」と批判が相次いだ。

経済産業省資源エネルギー庁の担当者は、東日本大震災後、石油や石炭といった化石燃料への依存が拡大していると指摘。バランスの取れた需給構造を構築するには原発が重要と理解を求めた。

参加者は、開始直後から「説明なんかどうでもいい。質問を受け付けろ」と壇上に迫り、説明中も会場から再稼働に反対する発言が続いた。

鹿児島県はこれまで、川内原発の避難計画や、新規制基準に適合しているとする審査結果の説明会を開催

してきたが、参加者には「政府が原発を再稼働させる理由そのものを聞きたい」との声が多く、追加で開催することになった。